

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	西巣鴨・学びの保育園
活動日時	令和7年 8月 7日(水)
クラス名(年齢)	4～5歳
年間テーマ	自然

1. 活動テーマ

<テーマ>

自然

<テーマ設定理由(子どもの姿)>

・普段から虫や生き物に興味があり、育てている金魚やドジョウ、カタツムリをさらに興味を示せるようにしたいと考えたため。

2. 活動スケジュール

・飼育している金魚やドジョウ、カタツムリを観察し、自分なりに調べてみる。

3. 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)

・常に子ども達から見える場所に移動し、好きな時間に観察できるようにして、金魚、ドジョウ、カタツムリを用意した。
・図鑑

4. 探求活動の実践

<活動内容>

・カタツムリや金魚を近くで観察する。
・図鑑を見ながら、カタツムリや金魚の生態について調べる。
・生き物への興味関心につなげる。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの声・姿	写真
・「お腹すいていないかな」、「ずっと泳いでいて元気だね!」などの顔を近づけて観察している。	
・「いつもキャベツだとかわいそうじゃない?」とカタツムリの気持ちも考えて食べ物にも気にかけていた。 ・「キャベツ食べているから、ウンチは緑なんだね!」と子どもたちの中での気付きがあった。	
・「この金魚はなんの種類だろう?」と図鑑と金魚を見比べながら観察している。「金魚は何歳なの?」と金魚の年齢を知りたがっていた。	

5. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

職員会議で振り返りを行う。

・子どもたちからも良く見える場所に移動したことで、興味を示して観察したり、自分で食べ物や種類を調べてみようとする姿が多く見られるようになった。カタツムリの気持ちを考える児もいて、飼育する上で、様々な意見が子どもたちから出てきたので、子ども達の意見も取り入れながら、生き物を育てることで生命を大切にする気持ちや思いやりを育むことに繋げていきたい。